

4K・8K映像に対応した美術業務へ

中期経営計画最終年度に向けて

NHKアート



軽部 淳 社長

NHKアートは57年前の創立以来、カラー化、

ハイビジョン化と放送技術が進化するたびに新たな映像美術の世界を作り上げてまいりました。

NHKが「公共放送」から「公共メディア」へと進化を図る中、NHKアートは平成27年度に新

から「公共メディア」へと進化を図る中、NHKアートは平成27年度に新

また、当社が担当した業務の受賞が相次ぎ、ウエブディレクションを担当した「NHK」が新

平成29年度は中期計画の最終年度であり、美術業務やデジタル映像制作の推進体制を整え、4K

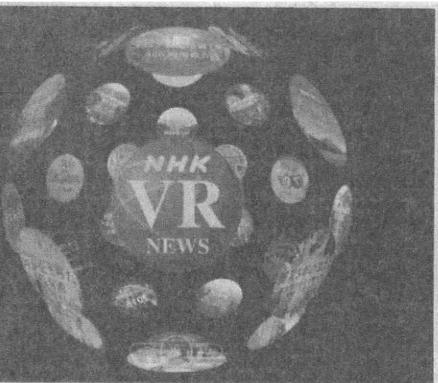
超高精細映像時代の中、通信と放送の融合へと進化するメディア。私たちNHKアートも新たな時代の美術サービスを創造し2020年、そしてその先へと進化を続けてまいります

たな放送の時代にふさわしい美術業務を目指して中期経営計画（アートビジョン2015）を策定しました。

中期経営計画2年目となった平成28年度は、4K映像による番組が大幅に増え、大河ファンタジー「精霊の守り人」や「陽炎の辻 完結編」などのドラマ番組セット、CGスミットフロントのCG

取り組みを評価されグッドデザイン賞受賞、またCGデータから高精度で製作する透かし彫りランマや3Dスキャンデータから製作する立体素材の企画開発が平成28年度JV A賞技術・製品開発部門賞を受賞するなど、中期計画の目標のひとつ「新たな時代の美術サービス」に向けて成果が見える年度となりました。

超高精細映像時代の中、通信と放送の融合へと進化するメディア。私たちNHKアートも新たな時代の美術サービスを創造し2020年、そしてその先へと進化を続けてまいります



NHK VR NEWS

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて様々な動きが

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて様々な動きが

特集 放送記念日

NHKを支えるグループ各社からのメッセージ